

## 「言語活動の充実」を図った「大造じいさんとガン」の学習 (下から上へ読んでください。最終的に単元の指導計画ができあがります。)

- ⑤ 単元の導入で意欲と見通しを持たせる（第一次）には…
- 教師が朗読を演じ、朗読への意欲を喚起し、朗読発表会までの学習の見通しを立てる。【1】
  - 全文を通読するとともに、並行読書の見通しを持つ。【1】



- ④ その力を身に付けられる指導過程（第二次）は…
- 1の場面から大造じいさんの残雪に対するはじめの見方（たかが鳥）をとらえ、4の場面の終わりの見方（ガンの英雄）と比較し、朗読する。【1】
  - 残雪に対する見方の変化は何によって起こったのか、2と3の場面からその途中経過を考え、朗読する。【2】
  - 大造じいさんの残雪に対する最終的な見方を4の場面から見直し、1～4における見方を整理し、違いが表れるように部分的に朗読する。【1】



- ③ そのために必要な力は…
- 出来事を読み取る力
  - 主人公の心情を「会話」「心情表現」「行動表現」「情景描写」から読み取る力
  - 主人公の心情の「変化」について、自分なりの考えを持つ力
  - 主人公の心情についての自分の考えを、朗読で表現する力



- ② その力を身に付けるのにぴったりの、「単元を貫く柱となる言語活動」（第三次）は…

狩人と動物を描いた作品から好きなものを選び、狩人の心情についての自分の解釈が表れるように朗読する「朗読発表会」をする

- 読んできた本から、主人公（狩人）の獲物に対する見方を自分なりに解釈し、朗読の練習をする。【1】
- 朗読発表会をする。【1】



- ① 単元で身に付けたい力は…
- ◎ 登場人物の心情について、会話、心情を表す直接表現、行動表現、情景描写から読み取り、自分なりの解釈を朗読として表現する力
  - 心情についての自分の読みが表現できるように朗読することができる。  
(読むこと ア)
  - 登場人物の相互関係や描写をとらえ、自分の考えをまとめることができる。  
(読むこと エ)
- (「書くこと オ」については、他の9つの単元で扱うので、ここではあえて厳選した)

これを整理していくと、単元の指導計画ができあがります。

指導計画【全8時間】

次	時	おもな学習活動
第一次	1	○ 教師が朗読を演じ、朗読への意欲を喚起し、朗読発表会までの学習の見通しを立てる。
	1	○ 全文を通読するとともに、並行読書の見通しを持つ。
第二次	1	○ 1の場面から大造じいさんの残雪に対するはじめの見方（たかが鳥）をとらえ、4の場面の終わりの見方（ガンの英雄）と比較し、朗読する。
	2	○ 残雪に対する見方の変化は何によって起こったのか、2と3の場面からその途中経過を考え、朗読する。
	1	○ 大造じいさんの残雪に対する最終的な見方を4の場面から見直し、1～4における見方を整理し、違いが表れるように部分的に朗読する。
第三次	1	○ 読んできた本から、主人公（狩人）の獲物に対する見方を自分なりに解釈し、朗読の練習をする。
	1	○ 朗読発表会をする。

並行読書

話し合いが軌道をそれたり、瑣末で主題から遠い議論になったり、重箱の隅をほじくするような詳細な読みで時間が足りなくなったりすることから脱却するためには・・・

【第4時（2の場面）を例に】

1 「精選した問い」を中心として1単位時間の授業を組み立てる

単元の導入での初発の感想

- ・おもしろかったところ
- ・印象に残ったところ
- ・考えたこと
- ・疑問に思ったこと
- ・不思議だと思ったこと
- ・おかしいなと思ったこと
- ・みんなで話し合ってみたこと
- などを理由を明らかにして話す・書く



みんなで話し合う価値のある課題（精選した問い）を決める

ex. 「大造じいさんの残雪に対する見方や考え方はどのように変わったのか。」

2 場面の大まかなおさえ（情報の取り出し）は、即答で簡潔に

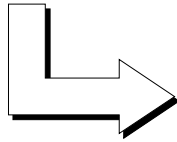
- ・大造じいさんは、どんな作戦を考え、どんな行動をとりましたか？
- ・残雪たちの様子はどうでしたか？
- ・何日くらいかけて作戦を実行しましたか？
- ・残雪はどのように行動しましたか？ など

3 着目させたい表現（大造じいさんの残雪に対する思いが分かる表現）を手がかりにして大造じいさんの心情を読み取らせる

（会話：㊦ 行動描写：㊧ 心理描写：㊨ 情景描写：㊩）

自信・期待

夏のうちから～集めておき㊧  
案の定㊨  
うまくいったので、会心のえみをもらしました㊨㊧  
あかつきの光が、小屋の中にすがすがしく流れこんできました。㊩  
しめたぞ㊦  
一発ぶちこんで㊦  
今年こそは㊦  
目にももの見せてくれるぞ㊦  
ぐつとにぎりしめ㊧  
ほおがびりびりするほど引きしまる㊨



またしても㊨  
してやられて㊨  
じっと見つめたまま㊧  
ううん㊦  
うなっしまい㊧

4 1の場面との比較で心情の変化をとらえる

結局作戦は再び失敗したが、残雪に対する思いは同じだろうか。

1の場面「たかが鳥」「感嘆の声」「たいしたちえ」「今さらのように」から変化はないだろうか。

※ 「読み取る」「考える」「とらえる」「想像する」ためには・・・

(1) まず、根拠を明らかにして、自分の考えを書く【個の思考】

↓

(2) 根拠をもとに話し合う【集団の思考】

↓

(3) 根拠を明らかにして、最終的な自分の考えを書く【個の思考】

↓

(4) はじめの考えと最終的な考えを比べ、変わった（変わらなかった）理由を書く  
【学びの高まりの自覚・実感】